

令和7年度和歌山県学習到達度調査(小学校)結果概要

1 調査の概要

(1) 調査日 令和7年10月15日(水)

(2) 調査の目的

県内の小学校における児童の学力の定着状況をきめ細かく把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童への学習指導の改善・充実に役立てる。

(3) 調査内容

①調査教科

第4学年は国語・算数、第5学年は国語・算数・理科

②調査を実施した学校、児童

公立の小学校第4・5学年、義務教育学校前期課程第4・5学年、特別支援学校小学部第4・5学年

学校数	学年	児童数		
		国語	算数	理科
222校	第4学年	6, 265人	6, 264人	—
	第5学年	6, 459人	6, 453人	6, 455人

和歌山県学習到達度調査の意義

調査を生かして学力の定着！

児童



- 補充学習等で課題の克服
- 家庭学習の充実

力を試す

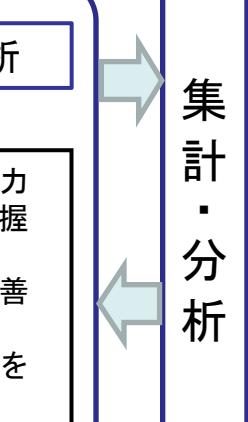
授業に生かす



学校・教員

採点・結果分析

- 個々の児童の学力の定着状況を把握
- 授業の工夫・改善
- 個に応じた指導を充実



個人票



S-P表



解答類型分布



集計・分析

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

□漢字を読むことはできている。

[①(1)②正答率 95.9% 無解答率 0.4%]

□相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることはできている。

[③(2)正答率 70.0% 無解答率 1.7%]

■間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えることに課題がある。

[④(2)正答率 32.2% 無解答率 4.2%]

■文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えを持つことに課題がある。

[⑤(2)正答率 27.7% 無解答率 30.6%] **問題例 p2**

【第5学年】

□漢字を読むことはできている。

[①(1)②正答率 89.3% 無解答率 0.7%]

□接続する語句について理解することはできている。

[①(4)正答率 98.2% 無解答率 0.1%] **問題例 p1**

■事実と意見などの関係を叙述を基に押さえ、要旨を把握することに課題がある。

[③(3)正答率 34.6% 無解答率 11.7%]

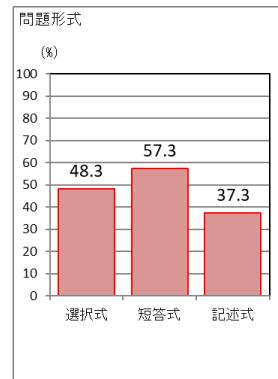
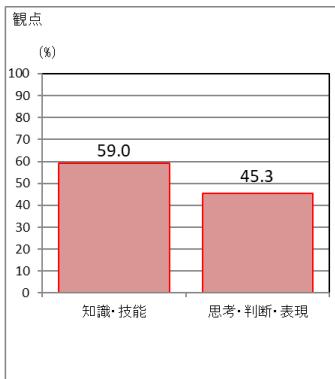
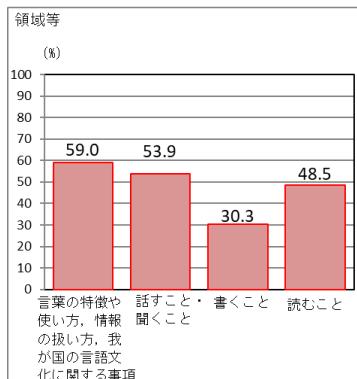
■自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることに課題がある。

[④(2)正答率 39.1% 無解答率 1.2%]

正答率の比較

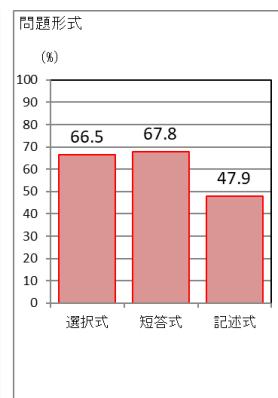
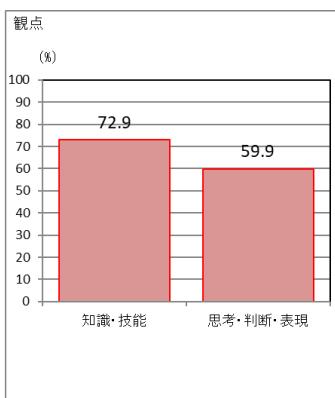
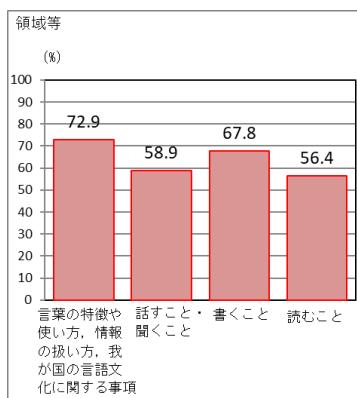
第4学年

平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
50.4	8.9



第5学年

平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
65.1	3.5



小学校算数

□比較的できている問題 ■課題のある問題

【第4学年】

□億、兆の単位を使った数直線上の整数を読み取ることはできている。

[3] 正答率 87.0% 無解答率 0.2%] 問題例 p3

□長さの単位の関係を理解し、道のりを求めるることはできている。

[9] (1) 正答率 80.2% 無解答率 1.8%]

■示された部分の大きさを分数で表すことに課題がある。

[5] 正答率 17.8% 無解答率 0.4%]

■小数を日常生活の場面に生かして考えることに課題がある。

[14] 正答率 20.5% 無解答率 14.3%]

【第5学年】

□二つの観点で分類整理した表から、情報を読み取ることはできている。

[7] (2) 正答率 89.4% 無解答率 0.7%]

□合同な図形の性質について理解することはできている。

[4] (3) 正答率 86.9% 無解答率 0.7%]

■既習の図形を捉え直し、正方形を2本の対角線で分けた三角形が、直角三角形になる理由について説明することに課題がある。

[8] 正答率 7.6% 無解答率 13.3%] 問題例 p4

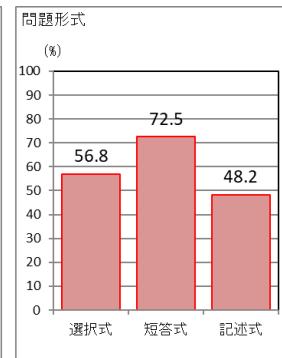
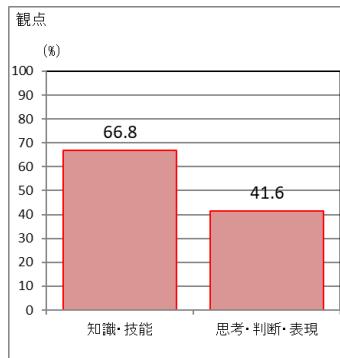
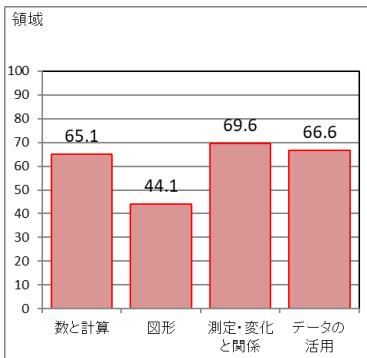
■伴って変わるべき二つの数量の関係が比例である理由について説明することに課題がある。

[9] (4) 正答率 25.8% 無解答率 16.2%]

正答率の比較

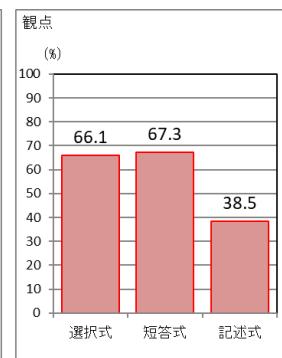
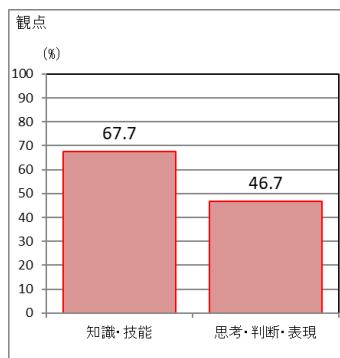
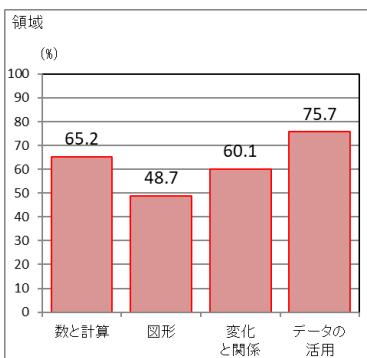
第4学年

平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
63.0	2.2



第5学年

平均正答率 (%)	平均無解答率 (%)
62.5	2.9



比較的できている問題 課題のある問題

【第5学年】

風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解することはできている。

1 正答率 81.6% 無解答率 3.0%] **問題例 p5**

天気は、雲の量と関係があることについて理解することはできている。

[7](1) 正答率 75.0% 無解答率 0.9%]

簡易検流計の測定結果から、ふさわしい乾電池のつなぎ方を選ぶことに課題がある。

2 正答率 31.3% 無解答率 1.1%]

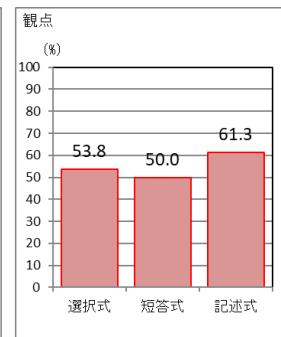
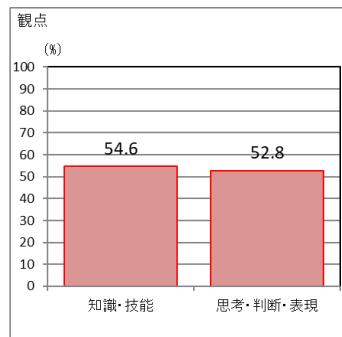
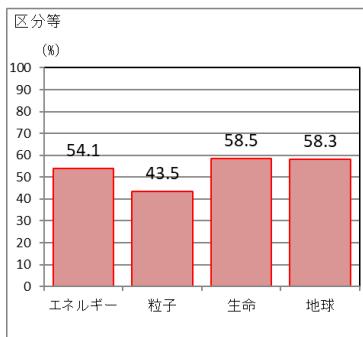
水は温度によって状態が変化することについて理解することに課題がある。

[6](2) 正答率 27.7% 無解答率 3.0%] **問題例 p6**

正答率の比較

第5学年

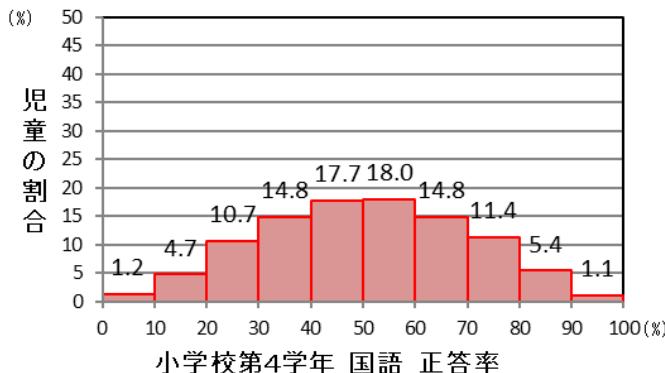
平均 正答率 (%)	平均 無解答率 (%)
53.8	2.4



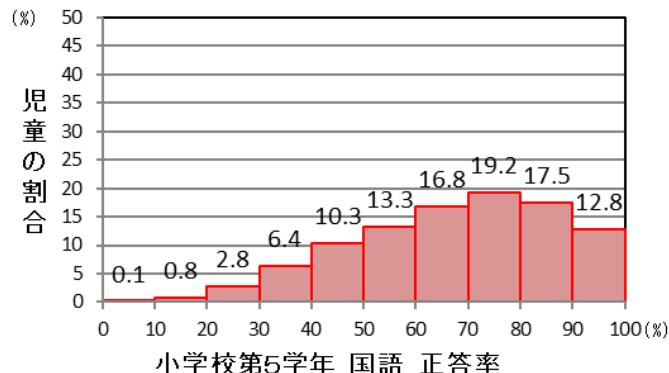
3 各教科の平均正答率の分布グラフ

国語

正答率分布

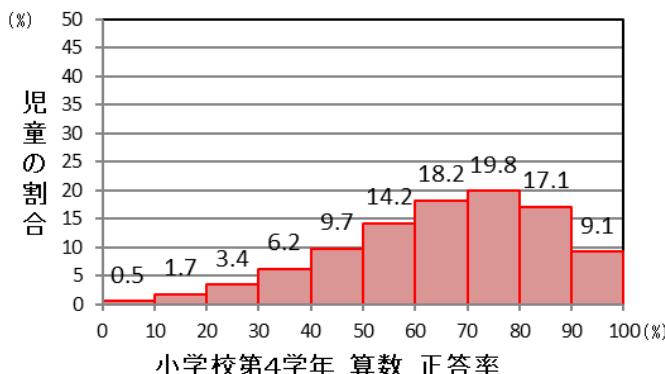


正答率分布

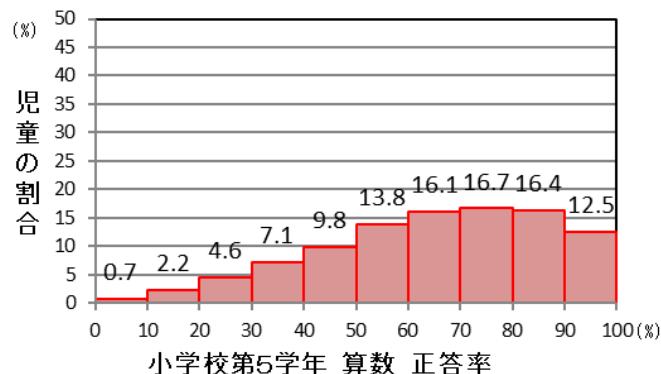


算数

正答率分布



正答率分布



理科

正答率分布

